

日本生体医工学会 平成22年度 第4回理事会 議事録

日時：平成23年1月14日 14:00～17:00

場所：ホテル東京ガーデンパレス 3F 桂

出席者

| 会長 | 副会長 | 理事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 大幹事 50回 | 同 事務 局 | 事 務 局 | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|---------|-----------|-----------|---------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|---------|----------|---------|------------|--------------|-------------|----------|----------|---------|----------|-----------|---|
| 田村 俊世 | 砂川 賢二 | 千原 國宏 | 阿部 裕輔 | 生田 幸士 | 石原 謙 | 小笠原 康夫 | 佐久間 一郎 | 杉町 勝 | 千田 彰一 | 土肥 健純 | 林 紘三郎 | 堀 正一 | 牧川 方昭 | 湊 小太郎 | 山越 憲一 | 山家 智之 | 菊地 眞 | 橋爪 誠 | 中村 亮一 | 大城 理 | 河原 剛一 | 松田 兼一 | 岩田 彰 | 楠岡 英雄 | 梶谷 文彦 | 正宗 賢 | 松木 慶子 | 徳山 久美子 | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

配布資料

22-4-1

22-4-2 日本生体医工学会 平成22年度 第3回理事会 議事録(案)

22-4-3 平成22年度第4回理事会入退会審査対象者

22-4-4 「公益事業支出計画」に関して

22-4-5-1 日本学術会議会員及び連携会員の候補者に関する情報提供について(依頼)

22-4-5-2 基礎医学委員会 生体医工学分科会 名簿

22-4-6 平成22年度各賞応募状況

22-4-7 専門別委員会について

22-4-8 平成23・24年度理事・監事選挙開票結果

22-4-9-1 生体医工学会誌編集状況

22-4-9-2 編集委員会課題整理

22-4-9-3 Biomedical Engineering Letters

22-4-10-1 講演会, シンポジウム等主催提案書(案)

22-4-10-2 「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧

22-4-10-3 8th Asian Pacific Conference on Medical and Biological Engineering(APCMBE)

22-4-11-1 入退会および学会種別変更規定

22-4-11-2 (改定案)生体医工学シンポジウムに関する理事会覚書

22-4-11-3 社団法人日本生体医工学会旅費規程 新旧対照表

22-4-12

22-4-13 生体医工学シンポジウム2010(JBME2010)報告

22-4-14 社団法人 日本臨床工学技士会からの「呼吸療法専門臨床工学技士認定制度」への協力依頼

22-4-15 文部科学大臣の所管に属する特例民法法人の業務等の実地検査の実施について

22-4-16

22-4-17

22-4-18 日本学術会議の会員および連携会員に推薦について

22-4-1, 12, 16, 17 は見当たらなかったのですが・・・

日時：平成 23 年 1 月 14 日 14:00-17:00

於 ホテル東京ガーデンパレス 3F 桂

1. 開会(総務 湊)

理事会成立(理事監事出席 18/19) .

2. 議事録承認(審 総務 湊 資料 22-4-2)

承認された .

3. 入退会状況 (審・回覧 総務 田村・湊 資料 22-4-3)

審査対象者資料回覧 .

4. 定款変更と公益資産処分計画について(審 総務 湊・事務局 資料 22-4-4)

・ 12 月定款改定 WG にて公益法人化について議論 . 現状通り一般社団法人への移行計画を進める .

・ 公益事業支出計画について , 機関誌出版 , 学術集会 , ME フォーラム , ME サマースクール , 生体医工学シンポジウムの 5 事業を公益事業(単年度決算赤字) , 試験 , 学会賞 , ホームページをその他の主要事業として申請する予定 .

・ 定款変更案と公益事業支出計画を 3 月に内閣府に相談予定だが , 抽選制のため確実ではない . そのため公益法人協会への相談も検討(2 月) . こちらの相談がプラスになるか不明だが , 定款に関しては一般社団法人も公益法人も大差ないので実施した方が良いと思われる .

5. 日本学術会議会員及び連携会員の候補者に関する情報提供の件(審 総務 田村・湊 資料 22-4-5-1, 22-4-18)

学術会議より情報提供依頼 .

1 団体 6 名以内で 2 名以上は女性 .

佐久間一郎先生は会員及び連携会員に推薦する . さらに田村俊世先生 , 大須賀美恵子先生(女性) , 石原美弥先生(女性)について情報提供する . 他の情報提供候補は会長に一任 .

6. 各賞応募状況の件(報 選奨 小笠原 資料 22-4-6)

今後選奨委員会にて審議する。

7. 専門別委員会の件(報 学術 千田 資料 22-4-7)

1 件の申請があった。

8. 23・24 年度理事・監事選挙結果の件(報・審 選挙管理 生田 資料 22-4-8)

生田理事より資料に基づき選挙結果報告。理事・監事候補と次点者を選出，承認された。

辞退者が出た場合の取り扱いについて審議(規定無し)。

欠員が出た場合，辞退者所属領域(M・E 系)からの選出を基本とする。

選挙規定の補遺・細則の案を作成する。規定改正は現状検討しない。

9. 編集委員会報告(報 編集 牧川 資料 22-4-9-1,2,3)

1. 編集状況について

・2010 年は採択率がやや向上。

・50 周年記念誌(49 巻 2 号)の状況について説明。

2. 編集関係課題について整理。

検討すべき課題について説明。今後の審議の必要性について認識・検討をお願いする。

・査読委員名簿の改訂が必須

・英文誌・英語化

田村会長より韓国 ME 学会の状況説明(資料)。IF 付与雑誌の要望の高まりもあり Biomedical Engineering Letters 誌を発刊(Springer)。本学会としてこの英文誌に関わっていくかどうかについては今後検討する。

・投稿方法の見直し

・医学研究の COI ポリシーの策定

日本医学会より COI マネージメントに関するガイドライン案についての質問・意見募集依頼有り。

10. 生体医工学フォーラム 2011 について(審 佐久間 資料 22-4-10-1)

3 月 2 日(水)に東京大学にて「異分野連携によるライフイノベーションのための医療技術開発の課題」と題して開催することを提案。内容説明。

11. 科研費文化/細目/キーワードの見直しについて(審 佐久間 資料 22-4-10-2)

今年は 10 年に一度の大改訂が見込める。改訂後は再来年度の科研費から適用。

分科「人間医工学」について。

・旧キーワードでまとめられていたものを分別(「人工臓器工学・再生医工学」など)

・レギュラトリーサイエンス等「医療技術評価学」細目を提案。

など。

今後学術振興会で取りまとめ後文科省に回答，再びパブコメに。

戦略的に細目・キーワードを定着させるには，改訂案を絞り込むことも必要。

キーワードに申請を集約させて3年ごとの改訂で細目への昇格を目指すなど。

12. APCMBE2011 について(審 佐久間 資料 22-4-10-3)

マレーシア クアラルンプールにて6月に開催。

演題×切は明日1月15日。

BIOMED がローカルな国際学会でそこへの Conjection である上に，APCMBE の Conjection について当初掲載がなかったなど運営に多少不安はあるが，IFMBE の組織でありアジアパシフィックの BME 中核大会のため，本会からの参加者を希望する。

13. 規約関係報告・審議(報・審 規約 山越・事務局 資料 22-4-11-1,2,3)

1. 入退会及び会員種別変更規定の改訂について

平成17年最終改定で現況との相違が大きくなったため改定する。改定箇所(案)は以下。

第2条 個人情報の問題から機関誌への会員番号氏名の記載をしないため該当箇所を削除

第3条 同上

第6条 学部卒業時を把握不可能なため該当箇所を削除。大学院生を準会員資格に追加。

第10条 毎月の調査・報告を実施していないため該当箇所を削除。

以上について改訂を行った新規提案を作成し今後審議する。

2. 生体医工学シンポジウムに関する理事会覚書の改訂について

以下の点について改定を行うことが承認された。

・ 関東支部が出来たので関東地区の扱いについて削除

・ シンポジウム特集論文 シンポジウム論文

3. 旅費規程改定について

文部科学省による実地調査でクレーム有り。

・ 第3条 旅費「+2000円」の金額根拠が無い。

そこでこの2000円を「理事会の日当」として3条第5項に入れる，若しくは廃止する(第5項は現行案のまま)事が提案された。

議論の結果，

・ 第3条を変更案の通り変更。2000円上乗せを廃止。

・ 第3条第5項については現行案のまま(理事会については以前の通り日当を返上する)。

その他，第3条の「最も経済的な」「最も合理的な」に変更することが承認された。

14. 生体医工学連絡(報・審 生体医工学連絡 林 資料なし)

生体医工学科連絡委員会の報告。

生体医工学科の現状

臨床工学技士等の養成のみを目指したものでなく、本学会の活動領域に近い

受験者が少ない。「生体医工学」の一般認知度の低さ。

「生体医工学」の認知度向上が必要、本学会の支援が必要。

来年度活動目標

1. 広報冊子の作成 学会により作成
2. 作文コンテスト 医療機器と命、医療の夢など
3. メディア TV, 新聞, ムック(Newton など)

これら含め、本学会での支援について検討を。

高校生および保護者への広報戦略として、まず学会のホームページの全面改訂・充実化(会員向けと会員向け)と高校生向け小冊子の作成について、予算化も含め今後委員会・理事会にて検討を行う。検討に向け広報の具体的内容(コスト含め)の資料を要請。

15. 生体医工学シンポジウム 2010 報告(報 田村 資料 22-4-13)

会長より資料にて説明。大幅な黒字。

16. 日本臨床工学技士会からの「呼吸療法専門臨床工学技士認定制度」への協力要請について(審 石原 資料 22-4-14)

協力を行うことが承認された。

17. 文部科学省実地検査の件(報 事務局 資料 22-4-15)

指摘事項

・旅費規程(前述)

・会員の除名について

会費滞納者の除名について行っているか、長期間行っていない場合にこれは他の会員の不利益となっていないかについて指摘。除名の実施について明確化と実効化を。

・支部資産について

支部の専門別委員会などの財産収支について記録報告をすること

・アルコールについて

会議でのアルコール提供があった場合、公益事業とは認められない。

18. 第 50 回大会について(報 土肥 別紙資料)

土肥理事から口頭にて説明。

一般演題 491 件, 特別講演 4 件。

昼食はランチマップ配布。懇親会は 30 日如水会館にて。

NEDO ワークショップは最終日午後 .

19. 第 51 回大会について(報 橋爪 資料なし)

橋爪監事より口頭にて説明 .

2012 年 5 月 10・11・12 日@福岡国際会議場にて開催 .

20. その他(報 事務局 資料なし)

・前回理事会で提案された退会者の慰留について , 土肥理事からの慰留により 1 名の慰留に成功した .

・会費納入の郵便振替口座が変わる .

以上